発行所：一般社団法人
奈良県作業療法士会　広報係
事務局：〒636-0151
奈良県生駒郡斑鳩町龍田北 4-2-26
TEL:0745-47-0823
FAX:0745-47-0825

【目次】

巻頭言…1　会長挨拶…2　各部局からのお知らせ…2・3・4
ブロックだより…4　委員会だより…5・6　エッセイリレー…6
施設紹介…7　メールマガジン登録のお願い…8　LINE 公式アカウントのお知らせ…9
問い合わせ…10

巻頭言

医療法人　岡谷会
おかたに病院
赤井　済

奈良市に住む高校生の太郎は、交通事故に遭い、両足を骨折してしまった。病院での手術や入院生活を経て、太郎はリハビリテーションプログラムを受けることになった。

太郎は作業療法士の千尋さんと出会い、彼女の指導の下でリハビリに励んでいた。千尋さんは太郎に、車椅子の使い方や日常生活での補助具の使い方を教え、太郎は少しずつ自分で動くことができるようになった。

太郎が退院する日が近づく頃、千尋さんは太郎に「リハビリが終わっても、社会参加するためにはまだまだ努力が必要ですよ」と励ましました。太郎は、千尋さんの言葉に背中を押され、社会復帰のために頑張る決意を固めました。

退院後、太郎は自宅でのリハビリを続けながら、千尋さんから教わったことを活かし、駅やスーパーなどの外出もできるようになりました。そして、ある日、太郎は友人と一緒に奈良公園に遊びに行くことになりました。奈良公園で太郎は、鹿たちが自由に歩き回る姿に感動しました。そして、大仏殿に向かって歩いていくと、そこには立派な大仏がありました。太郎は、自分がリハビリを頑張っていることを思い出し、大仏に手を合わせました。

太郎は、鹿や大仏、そして千尋さんの支えに励まされ、社会復帰を果たしました。今では、太郎は駅やスーパーだけでなく、公園や観光地にも行くことができ、充実した日々を送っています。

ChatGPT で作業療法をキーワードにプロンプトを書き、生成された文章です。ツッコミどころ満載なのですが、私がここで皆さんと共有したいと思った気持ちは、諸先輩方のお陰で今の作業療法があることを感謝する気持ちと、作業療法の社会的認知度を高めるために私も頑張ろうという気持ちです。

ChatGPT はネット上のテキストデータを学習しているそうです。先輩方の情報発信がこの文章を作ったのでしょう。

色んな職業で同じ内容のプロンプトを試してみましたが、酷いのも多い印象を受けましたが、今回の作業療法の文章は悪くない、寄せてきている感じ、と思いました。

会長だより

西井　正樹

平素より県士会活動にご助力いただきましてありがとうございます。新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類へと移行しましたが、まだまだ予断を許さない状況です。

さて、本日は会長の仕事について、私自身の整理も含めてお話させていただきます。会長職の主な仕事は、一義的に奈良県作業療法士会をまとめ、会長として理事会を指揮し、職務に当たることです。当然、何かがあると責任がかかってくるという重責があります。また、対外的にいろいろな多職種との調整や会合に出席することになります。

現在、奈良県作業療法士会の会長としてお願いされていることは、

- 近畿作業療法士連絡協議会　幹事
- 奈良県医療推進協議会　理事
- 奈良県河合町　認知症啓発委員
- 奈良県社会福祉事業団　評議員
- 奈良県災害リハビリテーション支援協会　副代表幹事
- 奈良市介護認定審査会　委員

他にも、

- 日本作業療法士会　MTDLP 室　室員
- 日本作業療法士会　47 委員会　委員

等々です。

一見忙しそうに思われるかもしれませんが、各理事にも協力していただき、成り立っています。また、私自身の仕事（教員）や個人で請け負っている学会理事（この関係も多いです）とかもできています。今年度は、理事選挙になります。是非とも皆さんにも奈良県作業療法士会の運営に興味を持っていただいて、職能団体として作業療法士の地位向上を目指しましょう。

各部局からのお知らせ

学術局

辰己　一彦

青葉繁れる好季節を迎え、奈良県士会の皆様におかれましては、ますますお健やかにお過ごしのことと存じます。新たに奈良県士会の一員になられる方も多数いらっしゃると思いますので学術局の活動についてお知らせいたします。

学術部

奈良県作業療法士学会の査読、SIG の管理、研究助成費採択・拠出、研究発表に関する勉強会開催、学術局主催研修会などを行います。

各分野委員会

精神分野：委員会の開催、精神科作業療法に関する研修会、事例検討会

身体障害分野：委員会開催、身体障害分野に関する情報交換会、研修会、事例検討会

地域・老年期分野：委員会の開催、奈良県内社会資源データ収集など

発達分野：特別支援委員会の開催、啓発用資料の作成、市民向け公開講

福祉用具相談支援委員会：委員会の開催、研修会、生活行為工夫情報モデル事業への参加

運転委員会：委員会の開催パンフレット作成～配布、指定自動車教習所との連携、研修会

研究助成委員会：2023 年度の研究助成の募集、2022 年度の助成決定者のサポート

各委員会にて、事例検討会や研修会などを開催いたします。メーリングリストや奈良県作業療法士会の HP をご参照ください。　お問い合わせ先：tatsumi@utcaresystem.com　学術局　辰己まで

教育部

木納　潤一

教育部では、今年度も現職者共通研修 8 テーマ（講義形式）、現職者選択研修（老年期領域）、事例検討会（年間 8 回）を開催します。これまでに決まっている日程をお知らせします。

＜現職者共通研修＞

5/20（土）19:00～20:30　「作業療法生涯教育概論」
6/16（金）19:00～20:30　「日本と世界の作業療法の動向」
7/13（木）19:00～20:30　「職業倫理」
8/10（木）19:00～20:30　「事例報告と事例研究」

＜事例検討会＞

7/21（金）　19:00～20:30　身体障害領域
8/22（火）　19:00～20:30　認知症老年期障害領域
9/26（火）　19:00～20:30　発達障害領域
10/21（土）　19:00～20:30　精神障害領域

※事例検討会に聴講として参加すると「事例検討」、事例発表で参加すると「事例報告」を履修できます。
すでに履修済の方は、無料で参加できます。

＜現職者選択研修＞

10/9（月・祝）と 10/15（日）開催（いずれも 9:00～12:10 で各日 2 講座ずつ開催します）

また、「事例報告登録研修支援制度」も運用しております。認定 OT を取得するには、「臨床実践報告書」を 5 事例作成する必要があります。この制度は、臨床実践報告書の作成を支援する奈良県士会独自の制度です。詳しくは奈良県士会ホームページをご確認ください。

事務局

毛利　陽介

新緑の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、奈良県作業療法士会では定時総会を 6 月 23 日（金）に開催いたします。今年度からは昨年度選挙にて選出された代議員の方に議決権を行使して頂きます。総会の参考資料につきましては、ホームページにてご覧頂けますので、ご確認下さい。

また、会費の納付につきましては、定款の変更により在籍した年度の事業年度終了日までになります。ご注意下さい。また事務局の処理の為、納付は 6 月までにして頂けますとスムーズにできますので、ご協力ください。尚、年会費の支払いの証明となる奈良県士会通称「鹿シール」は協会の「研修受講カード」の表に貼ってください。

◎会費　　：10,000 円
◎新入会員　：11,000 円

ゆうちょ銀行振替口座　　(郵便局の振込用紙をご利用下さい。)
口座記号番号　　００９３０－０－２３３８３９番
口座名称(加入者名)　　一般社団法人　奈良県作業療法士会

※この口座を他行等から振込される方は下記内容をご指定下さい
店名(店番)：〇九九(ゼロキュウキュウ)店　（０９９）
預金種目：当座　　口座番号：０２３３８３９
※振込書には氏名・住所・連絡先・所属を記載して下さい

会費などのお問い合わせ：大和大学白鳳短期大学部　作業療法学課程　毛利まで　　TEL：0745-47-0823
e-mail：mouri@hakuho.ac.jp
事務局長　毛利　陽介

事業部

坪内　善仁

五月晴れの爽やかな日が続いておりますが、いかがお過ごしでしょうか。

さて、Covid-19 の位置づけも 5 類に移行され、世間では対面を伴う様々な活動が再開されました。一方で、これまで通り感染拡大防止を継続していく必要性も強く感じています。事業局では、2023 年度は事業部セミナー2 講座、スキルアップセミナー10 講座を引き続きオンラインで開催することと致しました。いずれの講座も重要なテーマとなっていますので、積極的にご参加頂けますと幸いです。なお、下半期は講座形式および日程が変更になる可能性があることを申し添えておきます。

今年度も、事業局活動への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

ブロックだより

奈良ブロック

渡邊　俊行

平素より奈良ブロック活動にご協力を賜り誠にありがとうございます。COVID-19 が 5 類相当になった状況ではありますが、引き続き感染防止に努めつつ各病院・施設間での交流を図っていきたいと考えています。

今年度は、直接顔を合わせての対面での会議や研修会を開催していきたいと思っておりますが、オンライン含めハイブリッドでの開催も視野に入れ、出来るだけ多くのみなさまの参加をお待ちしています。

なお、今年度の会費納入や移動などの変更処理がお済みでない会員は速やかに手続きをお願いいたします。

東和ブロック

田中　陽一

平素より県士会活動にご理解、ご協力を賜り誠にありがとうございます。

新年度となり、皆様の職場におかれましても慌ただしく日々が過ぎているのではないでしょうか。今年度もブロック研修会などを通して会員の皆様に有益となる情報を届けていきたいと思います。厳しい感染対策から少し光が見えてきていますので、知識のアップデートに加えて皆様と横の繋がりも作っていけるような一年にしていきたいと思います。引き続き、どうぞよろしくお願い致します。

西和ブロック

塩田　大地

日頃は奈良県作業療法士会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年は新型コロナウィルスの感染症法上での分類が変更となり、各病院や施設でも大きな変化が求められることになるかと存じます。当ブロックの研修会でも対面での開催を検討していければと考えております。今年度の奈良県作業療法士会の年会費納入がお済みでない会員の方は納入手続きをよろしくお願い致します。

中・南和ブロック

片岡　歩

日頃よりお世話になっております。

今年は近畿学会の会場が奈良になっていることもあり県士会にとってこれからも大きく前進出来るような年にしたいですね。

中南和ブロックでは研修会の打ち合わせを行いたいと思いますのでブロック会議を開催する際にはブロックの皆さんのご参加お待ちしております。今年は対面の研修をどう考えるかなど様々な検討事項もありますのでよろしくお願いします。

委員会だより

MTDLP 推進委員会

～新入職の会員への指導に MTDLP はいかがでしょうか？～

皆様の職場にも作業療法士が入職されたのではないでしょうか？新入職の方への臨床思考過程の指導に生活行為向上マネジメント（MTDLP）を活用してはいかがでしょうか？

過去に基礎研修を受講された会員で、「やってみたいけどよく分からない」「シートを作成したけどコレで良いのか分からない」等ご不明な点は当委員会にお問い合わせください。皆様の実践をサポートします。

また、今年度は下記の日程で「基礎研修」を予定しています。申し込みの方法などは後日案内させていただきます。

2023 年度生活行為向上マネジメント基礎研修
7 月 2 日（日曜日）9：00～17：00（予定）

MTDLP 推進委員会委員長　MTDLP 指導者
北別府慎介
所属：西大和リハビリテーション病院
連絡先：skitabppu@yahoo.co.jp

認知症支援委員会

新卒の作業療法士の皆様も、少しずつ職場のリズムに慣れた頃でしょうか。
今年度の認知症支援委員会は、各市町村の認知症啓発・予防事業、家族の会のイベントや集いへの参加など地域活動の再開を進めて参ります。また、研修としましては、去年度ご好評頂いた実践報告などを実施予定です。ご本人やご家族といった当事者の想いや体験を聞く機会も継続します。残念ながら、そういった当事者からの講話になると研修参加人数が減少する傾向にありますが（奈良に限ったことではありません）、当事者の想いを知らずして作業療法の支援はできません。ましてや、自分の意志表示が難しくなってくる方も少なくないのが認知症という疾患です。自分の担当の患者さんの話ではなくても、一つでも多くの当事者の想いや考え・感じ方を知っておくことはとても大切なことだと思っております。

今年度も皆さんと認知症の方の支援について学ぶ時間を沢山持ちたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

委員長　千葉　亜紀
所属：秋津鴻池病院
お問い合わせ　0745-63-0601

地域包括ケアシステム委員会

日本作業療法士協会では、介護予防・日常生活支援事業において、作業療法士が地域住民の方々の健康に役立てる活動を行っております。

今回の「地域包括ケア参画の手引き第 2 版」は、第 1 版より内容が深く、多岐にわたる内容となった結果、ページ数が増えましたが、充実した内容になりました。生活課題に基づいたアセスメントの視点についても、実際の現場で多職種の方々も参考になる内容となっています。新しい介護予防・総合事業における、「軽度者」に適切なタイミングで元気になれる支援をリハビリ専門職が提供することで、重度化予防に繋がる事例も掲載されています。

手引きについては、日本作業療法士協会 HP よりダウンロードできますので、一度手に取って地域 OT の参考書として活用してください。

https://www.jaot.or.jp/seikatukankyou/chiikihoukatu/chiikitebiki/

2023 年からの研修会についても、地域包括ケア OT 推進リーダー研修をはじめ、最新のトピックを中心に開催を企画していきます。

地域局　地域部　地域包括ケアシステム委員会
委員長　安井敦史
所属：株式会社コミュニティケア
お問い合わせ　090-1676-9898

エッセイリレー

亡くなった A さんから教わったこと

秋津鴻池病院　リハビリテーション部
小川　浩平

回復期で働いている 4 年目の作業療法士です。今回、寄稿する貴重な機会をいただき、改めて自身の臨床を振り返る時間を作ってみました。

患者さんを担当させていただいた中で、様々な成功・失敗体験がありましたが、特に忘れられないのは、途中でお亡くなりになったＡさんのことです。

A さんは肺の病気で入院されていた男性です。若いころはよく家族旅行に行き、部屋にはたくさんの写真やアルバムが飾ってありました。入院当初は「起きるのもつらい」とベッド上で過ごされていましたが、ご家族の話をすると「帰るために頑張らな」と離床して、リハをしてくださいました。少しずつ全身状態が良くなり、歩く訓練も始めていたところでしたが、夜間に急変を起こし、お亡くなりになりました。

私は自分の力の無さを感じ、もやもやした気持ちで過ごしていたところ、数日後に奥様から突然、連絡がありました。「最後に主人が歩いていた姿を見たい」とのことでした。翌日、ご家族で来院され、私がリハの様子を収めた映像を見せると「主人がこんなに頑張っているとは知らなかった。家族思いの人やから。」と涙を流されました。その姿を見て、患者さんと関わる時間の貴重さ、その人の想いを汲むことの重要性を再認識しました。また、コロナ禍で面会が制限されている今、これまで以上に伝えることの大切さを感じました。

臨床はなかなか思い通りにならず、もどかしさを感じる場面の方が多いですが、ふとした時に、自身の仕事の意味、やりがいに気づくこともありました。一人ひとりの患者さんやご家族との出会いを大切にし、その期待に応えられるよう、作業療法士として今後も研鑽したいと思います。

次回は、奈良春日病院　藤本沙織さんです

施設紹介

リハビリテーションデイサービスよろこび広場

当デイサービスは、桜井市地域密着型通所介護施設として、2020 年 3 月にオープンし、4 年目を迎えています。

半日利用と 1 日利用の各コースがあり、1 日合計 30 名の方々にご利用いただいています。

スタッフは、作業療法士 2 名が所属、その他柔道整復師、看護師、介護支援専門員の資格を持つ生活相談員、介護福祉士等、合計 11 名のスタッフで運営しています。各専門職からの多様な意見を日々ぶつけ合い、よりよい支援に繋げていっています。

『【体を動かすよろこび】【語らうよろこび】【居場所があるよろこび】を提供する』を理念とし、「生活機能向上リハビリテーション」を掲げ、作業療法士や柔道整復師による個別徒手療法や個々の課題に対する ADL、IADL 動作練習を行っています。運動器具の種類は桜井市内でもトップクラスの豊富さで、心身ともに元気になって頂けるようなサービス提供と場づくりを行っています。これからは、買い物支援や地元イベントへの参加等での社会参加活動にも力を入れていく予定です。今後も、ご利用者様にとってプラスになると思われるアイデアは何でも積極的に試し、常に進化し続けていきたいと思っています。

2022 年 7 月からは、桜井市で開始された「短期集中介護予防サービス事業」を受託し、3 か月間の集中リハビリテーションの提供も開始しました。まだまだ手探り状態ではありますが、サービスの充実に努め、桜井市の介護予防事業の発展に貢献していきたいと思います。

奈良県作業療法士会
メールマガジン登録のお願い

mail magazine

今年度より

広報誌まほろば は
印刷・発送は廃止し、

メールマガジンやホームページでの公開となっております。

研修会情報やお知らせなどの情報取得のため、是非メールマガジンの登録をお願い致します。

登録方法

①QR コード読み取る→

必要事項の入力

or

②空メール送信

宛先：naraot@w.bme.jp

奈良県作業療法士会

LINE 公式アカウントはじめます

研修会情報や

お知らせ配信します

↑↑QR コード読み取り、登録おねがいします

問い合わせ

部局長

事務局
白鳳短期大学
事務局長　毛利　陽介
TEL(0745)-32-7890
FAX(0745)-32-7870

教育部
秋津鴻池病院
部長　木納　潤一
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

事業部
奈良学園大学
部長　坪内　善仁
TEL(0742)-95-9800
FAX(0742)-95-9850

学術部
株式会社 UT ケアシステム
部長　辰巳　一彦
TEL(0744)-20-3353
FAX(0744)-20-3354

保健福祉部
天理よろづ相談所病院
白川分院
部長　前岡　伸吾
TEL(0743)-61-0118

ブロック長

奈良ブロック
関西学研医療福祉学院
ブロック長　渡邊　俊行
TEL(0742)-72-0600

東和ブロック
自宅会員
ブロック長　田中　陽一
TEL078-304-3180

西和ブロック
西大和リハビリテーション病院
ブロック長　塩田　大地
TEL(0745)-71-6688

中南和ブロック
かつらぎクリニック
ブロック長　片岡　歩
TEL(0745)-69-0807

※県士会登録・異動・退会・休会・会費などについては、各所属ブロック長へお問い合わせ下さい。

委員長

地域包括ケアシステム
株式会社コミュニティケア
委員長　安井　敦史
TEL090-1676-9898

MTDLP 推進委員会
西大和リハビリテーション病院
委員長　北別府　慎介
TEL(0745)-71-6688

認知症支援委員会
秋津鴻池病院
委員長　千葉　亜紀
TEL(0745)-63-0601
FAX(0745)-62-1092

運転委員会
奈良県総合リハビリテーションセンター
委員長　林　朋一
TEL(0744)-32-0200
FAX(0744)-49-6424

広告に関するお問い合わせ

広告掲載について、賛助会員に入会して頂ければ、掲載可能です。ご希望の方は以下にお問い合わせ下さい。
申 込 先：白鳳短期大学
　　担当　毛利　陽介
連 絡 先：TEL　0745-60-9007
　　E-mail:otnarajimu@yahoo.co.jp

求人広告

株式会社
UTケアシステム

ユーティー訪問看護ステーション
リハビリデイサービス　ユーティー広陵
発達支援ルーム　UTキッズ

当事業所は「理想の在宅ケアを追究する」をモットーに身体機能だけでなく、生活・暮らしを考えたリハビリを行なっています。療法士は総勢30名在籍していますが、横のつながりは強く、皆仲良く働いています。
勉強会も定期的に行っており、安心して仕事に取り組んでいただけます。
私たちと一緒に地域のリハビリを盛り上げていきませんか？

【募集人員】　若干名
【雇用形態】　OT・PT・ST（常勤　非常勤）
【業務内容】　訪問看護ステーションからの訪問リハビリ
デイサービスでのリハビリ業務
【訪問地域】　奈良県広域
【勤務時間】　9:00～18:00
【給　　与】　当社規定による（実績・経験に応じる）
【休　　日】　原則週休２日（相談に応じます）
【社会保険】　完備
【職 員 数】　Ns6名　OT20名　PT5名　ST6名　CW4名
【応募方法】　電話にて随時受け付けています
お気軽にお問い合わせください

お問い合わせ先
株式会社ＵＴケアシステム
〒634-0007　奈良県橿原市御坊町152
電話：0744-20-3353　FAX：0744-20-3354（担当：阿部）
URL:http://utcaresystem.com

社会福祉法人橿原市手をつなぐ育成会

奈良県が認証した　『安心して働ける職場』です！

所 属 先：なら子ども発達支援センターふぁ～すと
住　　所：奈良県橿原市古川町256-1
業務内容：福祉型児童発達支援センターにおける発達の気になる
未就学児（発達障害児等）に対する療育的支援 等
雇用形態：正職員・非常勤職員
募集人数：３名
募集条件：経験者のみ
勤務時間：正職員：９：００～17：４５　非常勤：応相談
休　　日：日曜日と月～土のうち１日（年間休日数127日）　非常勤：応相談
給与条件：基本給　210,000円～300,000円
資格手当　10,000円
扶養手当　6,500円（配偶者・父母）、10,000円（子１人まで）、6,500円（子２人目～）
住宅手当　27,000円（賃貸上限）、10,000円（持家５年目まで）、4,300円（持家６年目以降）
通勤手当　55,000円上限
奨学金返還支援助成金手当月額10,000円（返済開始後10年を限度とする）
昇給年１回　賞与年２回　計4.5月（前年実績）
非常勤：時給1,500円～1,700円　通勤手当55,000円上限で日割り計算します。
加入保険：雇用保険・労災保険・健康保険・厚生年金（非常勤については勤務状況により加入します）
退職金等：福祉医療機構退職手当共済制度並びに法人独自の退職金制度の２本立　昼食補助制度・資格取得補助制度
応募方法：お気軽にお問合せ下さい。就業事業所については面接等でお話しさせて頂きます。

〒634-0075　奈良県橿原市小房町13番２号
綜合施設長　北川　登（きたがわ　のぼる）
TEL：0744-23-7467　FAX：0744-47-1009
URL：http://k-ikusei.or.jp
E-Mail：kasiharaikusei@ace.ocn.ne.jp